

平成 30 年度

横浜市立大学大学院 研究生募集要項

(生命医科学研究科)

この制度は、研究主題を定め、教員の指導のもとに専門事項の研究を希望する者を学長が研究科教授会の議を経て、研究生として入学を許可するものです。

- 1 募集人員 若干名
- 2 入学時期及び研究期間 平成30年4月1日より1年間
- 3 出願資格 次の項目(1)及び(2)のうち、いずれかに該当する者
 ※但し、外国人は入学日時時点で日本の在留資格(短期滞在を除く)を有する者

(1)	4年制大学を卒業し、学士の学位を有する者(平成30年3月卒業見込者を含む) → 「6 出願の手続」に従って手続を進めてください (3年制大学を卒業し、学士の学位を有していない場合は、(2)の出願となりますので、以下に記載した★【事前審査】を受けてください)
(2)	本研究科において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 → 以下に記載した★【事前審査】を受けてください

★【事前審査】(該当者のみ)

3の出願資格(2)で出願を希望する方は、事前審査で学力の確認をします。
 以下の手続を行ってください。

- 提出期間:平成29年12月7日(木)～12月14日(木)
- 提出書類:①履歴書 ②希望専攻分野に関する研究論文(※)
 ※②日本語の場合は2万字以上、英文の場合はA4サイズの用紙10枚程度。
 英文の場合はさらに日本語で1000字程度の要約を添付すること
- 提出先:教育推進課 鶴見キャンパス担当
 (<13 各種書類提出先・問い合わせ先>を参照)
- 結果通知:平成30年1月19日(金) 本人あてに合否結果を通知(郵送)
 ※合否について、電話等での問い合わせには応じません。
- 注意事項:事前審査に合格しただけでは研究生になれません。
 研究生になるためには、その後「6 出願手続」を行い、出願書類の審査及び口述試験(面接)に合格する必要があります。

4 出願書類

入学を志願する者は、次の(1)から(9)の書類を出願期間内に提出してください。

※ 生命医科学研究科では、研究内容確認等のため、指導希望教員への事前相談が必要です。研究テーマについて指導を希望する教員と予め相談をした上で、書類を提出してください。

※ 教員の研究内容の調べ方や連絡方法については、別添資料2「本学教員の研究内容の調べ方」をご参照ください。

NO	出 願 書 類	注 意 事 項 ・ 備 考
(1)	入学願書／研究計画書要旨(本学所定用紙・両面1枚・写真貼付)	日本国内における保証人足りうる方の氏名・住所を必ず記入
(2)	卒業(見込)証明書(学士の学位授与が記載されたもの)1通	学士の学位が授与されたことを証明できるもの 大学院を修了(見込)の場合は大学院修了(見込)証明書の提出で可
(3)	成績証明書(最終出身学校のもの)1通	大学院を修了(見込)の場合は大学院の成績証明書の提出で可
(4)	研究計画書	A4 サイズの用紙に、これまでの学習内容と入学後の研究計画を合わせて 2,000 字以上(1 頁あたり 1,500 字程度)記入
(5)	卒業論文(修士論文)またはそれに相当する論文及び要旨	論文が和文・英文以外のものは、8,000 字程度に要約した和訳を添付
(6)	522 円切手を貼付した、長形3号※の受験票送付用封筒 1 通	住所・氏名を明記の上、切手を貼付 ※長形号:縦 235mm×横 120mm の大きさ
(7)	入学検定料の振替払込受付証明書(お客さま用)	検定料 9,800 円を、ゆうちょ銀行(郵便局)で所定の払込用紙により納入した際に交付される証明書
(8)	【外国籍の方のみ】日本での在留資格が確認できる証明書類※	在留カードのコピー(両面)または住民票の写し(原本) ※最新の情報に更新されたもので、在留期限、在留資格の種類等明記されているもの
(9)	写真(縦 3cm×横 3cm) 1 枚	脱帽、3 ヶ月以内のものを(1)入学願書に貼付

なお、合格者には、入学手続時に健康診断書(本学所定様式・試験実施日前3ヶ月以内に作成のもの)をご提出いただきます。健康診断書は募集要項に同封されていますが、出願時の提出は不要です。ただし、作成に時間を要する場合がありますので、入学手続に提出できるよう早めのご準備をお願いいたします。

5 入学検定料 9,800円 ※研究期間延長申請者は納入する必要はありません。

本学所定の払込用紙により、出願手続までに最寄りのゆうちょ銀行(郵便局)で検定料を納めてください。なお、納入された入学検定料は返還いたしません。

6 出願手続

以下に従い、**4 出願書類**の書類一式を提出してください(期間厳守のこと)。

出願期間	平成30年2月5日(月)～9日(金) ※郵送の場合2月9日消印有効
提出先	横浜市立大学 教育推進課 鶴見キャンパス担当 (<13 各種書類提出先・問い合わせ先>を参照)
提出方法	①窓口・・・書類提出先の窓口開室時間内(8時45分～17時15分)に、出願書類を一括して提出してください。 ②郵送・・・出願書類を一括して簡易書留郵便で郵送してください。 ※封筒表面に「 研究生入学願書在中 」と 朱書き してください。

7 選抜方法

選抜は、出願書類の審査及び口述試験(面接)の結果を総合して行います。

口述試験は以下の要領で行いますが、日時・会場の詳細は出願後に書面または電話で通知します。願書には、必ず日中に連絡がとれる電話番号をご記入ください。

試験日時	平成30年2月19日(月)、20日(火)、21日(水)のうち1日
試験場	鶴見キャンパス(所在地:横浜市鶴見区末広町1-7-29)
試験科目	口述試験(面接)

8 合格発表 平成30年3月9日(金) 掲示及び本人あてに合否結果を通知(郵送)

※合否について、電話等での問い合わせには応じません。

9 入学手続

合格者には、合格通知と併せて入学手続関係書類を郵送しますので、速やかに入学金を納入の上、入学手続書類 (**募集要項に同封の健康診断書を含む**)を提出してください。入学手続きは以下の日時で行います。

(1)日時

①窓口・・・平成30年3月20日(火) 9:30～15:00

②郵送・・・平成30年3月14日(水)～20日(火) ※20日必着

(2)入学金 (一度お支払いいただいた入学金は、返還いたしませんので、ご注意ください。)

市内出身者(※)及び横浜市立大学卒業生……………75,000円

市外出身者……………150,000円

※市内出身者とは、入学の日の1年以上前(平成29年4月1日以前)から引き続き本人又はその扶養義務者が横浜市内に住所を有する方をいいます。入学金の市内扱いを受ける場合には、入学手続窓口に必要な書類を提示する必要があります。

該当事項	提示書類
本人が横浜市内に住所を有する場合	平成29年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、本人の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本
扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合	平成29年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本、及び本人との扶養関係を証明する書類(例えば、給与支払者の証明、健康保険証等の写し)

【注意事項】

1. 上記の扶養義務者とは、直系血族及び兄弟姉妹、また特別な場合は3親等内の親族で本人の主たる生計を事実上維持している方です。
2. 提出書類は、入学手続日より1ヶ月以内の発行日のものをご提出ください。
ご不明な点は、事前に財務担当へお問い合わせください(TEL 045-787-2010)。

10 研究料 年額 356,400円(平成30年度予定)

【注意事項】

1. 上記金額は改定する場合があります(改定された場合は、改定後の研究料が適用されます)。
2. 入学後に上記金額を2回(前期分(4月1日～9月21日)、及び後期分(9月22日～3月31日))に分けてお支払いいただきます。初回のお支払いにつきましては銀行振込、2回目以降は口座振替によりお支払いいただきます。
3. 期中1日でも在籍された場合は、1期分(年額研究料の半額)の研究料が発生しますのでご注意ください。

11 その他注意事項

- (1)各種証明書は**原本**に限ります。
- (2)提出された書類は原則として返却しません。
- (3)研究生には通学定期券、学割などの申請資格はありません。

12 募集要項(入学願書、健康診断書、振込用紙等の各用紙含む)の請求方法

郵送でお送りしますので、以下(1)(2)を、教育推進課鶴見キャンパス担当(<13 各種書類提出先・お問い合わせ先>を参照)に送付してください。

(1)必要事項を記入した申請書(大学ホームページからダウンロードできます)

※ダウンロードできない場合は、以下①～③を記入した紙を送付してください。

①氏名(フリガナ) ②郵送先住所 ③日中連絡の取れる電話番号

(2)角形2号(A4用紙を折らずに入れられる大きさ)の返信用封筒

※郵送先の住所・氏名を明記して、切手120円分を貼付してください。

※郵送用封筒の表には、朱書きで「横浜市立大学大学院研究生出願要項請求」とご記入ください。

13 各種書類提出先・問い合わせ先

横浜市立大学 教育推進課 鶴見キャンパス担当

窓口受付時間：土日祝日及び年末年始を除く平日 8時45分～17時15分

住所 〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-7-29

TEL 045-508-7201